

新型コロナウイルス 被害電話相談窓口

0120-22-0000 (平日午前10時～午後4時)
京商連事務局が対応し、各民商に相談をつなぎます

京商連News

発行 京都府商工団体連合会
〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入
函谷鉾町78番地
京都経済センター4階409
電話 075(353)3551 FAX 075(353)3552
http://www.kyoshoren.gr.jp/
E-mail: info@kyoshoren.gr.jp
1部10円(購読料は民商会費に含まれています)

久しぶりの集まり、楽しい



宇治民商

気軽に 班会・支部集会 役員会を開こう！

支部相談会で国保減免&給付金申請

コロナ禍の下で、この一年以上感染予防のため
に人が普通に会って話し合うことが大きく制限さ
れてきました。いま、民商・京商連では感染予防
に十分対策を行いつつ、「集まって、話し合い、
相談し、助け合って、営業と生活を守る」という
民商運動の原点を取り戻そうとしています。

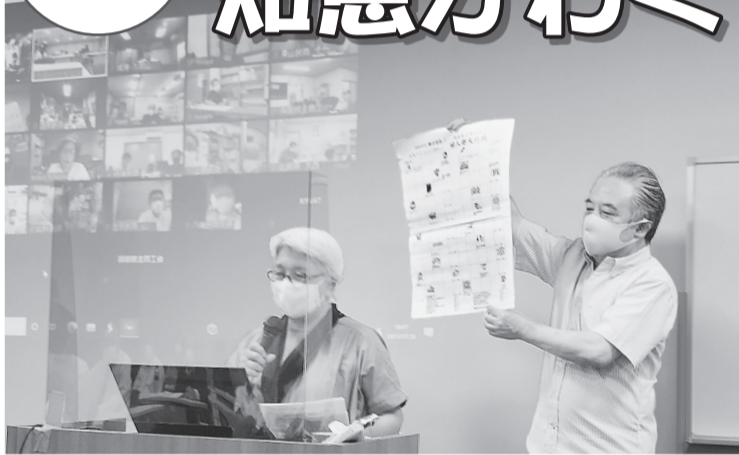
宇治民商では、「宇治
市事業者支援金」&新型
コロナによる「国保減
免」の取り組みについ
て、各支部で相談会を实
施して、申告の時のよう
にみんなで助け合いなが
ら申請書を書き上げてい
ます。

7月19日東宇治支部を
皮切りに、支部相談会が
始まりました。
支部相談会は今まで
に、19日東宇治、20日西
宇治、21日御蔵山と大久
保で実施。
19日に開催した東宇治
支部相談会には7人が参
加。会員Uさんから「コ
ロナ禍の下、色々とな
る中、こうしてみんな
で集まって話すのはや
っぱり良いね」との発言
があり、参加者は今日、

集まるのは
いいね！
「相談会の参加者からは
色々相談できて良か
った。みんなが助けてく
れるから頑張れる。」(T
さん・鉄工業)、「しんど
い中、みんなと話できて
元気になった。」(Kさん
・クリーニング業)など
の感想が寄せられました。

集まって話せば 知恵がわく

京商連1回会
京第1理事



理事会で発言する婦人部望月さん

「コロナで集
まるのが難
しくなってい
るが、今こそ
気軽な集まり
を班・支部で
持つことでコ
ロナを乗り切
る知恵を出し
合える。この
秋はぜひ班会
・支部の集ま
りを広げよ
う」と呼びか
けました。
討論では北
民商・大西利
江子理事が休
業協力金等の申告につい
て不安を持つ会員によび
かけて税金学習会を開い
た経験を報告。「レジュ
ムや例題も作って学習し

ました。協力金の入金に
対して経費もキチンと取
って所得を減らす案も色
々出されました。今まで
取っていなかった減価
却も計上する。従業員に
ボーナスを支給する。小
規模企業共済に加入す
る、払えていなかった年
金保険料をさかのぼって
支払うなど話し合うこと
で知恵がいっぱい出まし
た。
宇治民商・村田敏幸常
任理事は「班会がなか
かできていないが、学習
など難しいことばかりで
なく楽しく遊ぶことも大
事。支部でも集まりを持
ちたい」と発言しまし
た。

京商連は7月26日、第
1回理事会を京都市内で
開催。三役・常任理事・
理事62人がウェブも活用
して参加、各民商・組織
の活動を交流し決議案を
深め合いました。久保田
恵一京商連会長は冒頭の
あいさつで「班・支部活
動の手引き」を紹介し、
メヤ例題も作って学習し

上京民商・村上栄一理
事は「村田さんの発言は
良かった。事務局は要求
がいっぱいだとそれに追
われるが、先を見て支部
の再編や班会をどう開い
ていくか、もっと経験を積
み上げ交流することが大
事だと思った」と心しま
した。
池田靖事務局長は「決
議案の内容を深めていた
だ。秋、全商連70周年記念式
典めざして、気軽な集ま
りを増やしお互いの要求
を出し合って、それを署
名・拡大運動につなげて
いこう。拡大は人助け・
民商は世直しと全会員で
話し合う場をつくる」と
まとめました。第1回
理事会は討論を受けて全
会一致で決議・秋の運動
財政を採択しました。

コロナ緊急支援を求める意見書 全会一致で採択 6月府議会

私たちの声 通る！

6月府議会は京都総
評や京商連などが求め
る「コロナ禍で影響を
受ける中小企業、個人
事業者、働く人々たちへ
の経済対策・緊急支援
対策を求める意見書」
を全会一致で採択しま
した。自民党など与党
切です。
要請に生かすことが大

会派も含めて私たちの
要求が道理あるもので
あることが示されまし
た。
特に、「引き続き適
切かつ着実な最低賃金
引き上げを図るとも
に中小企業、個人事業
主に対して賃金引き上
げができる環境整備に
努めること」と最賃引
き上げが中小企業支援
と一体のものとして採
択事項に含まれている
ことは画期的です。地
域経済再生にいよいよ
最賃引き上げが必要だ
という認識が保守派も
含めて一致点となりま
した。また、総評関係
者は「当初予定されて
いなかったバス、タク
シーへの支援、困窮す
る女性への支援も盛り
込まれたことは、党派
を超えて府民の要求の
強さを示したものと
話します。今後、この
意見書を各自自治体へ
の要請に生かすことが大

意見書抜粋

- 民間金融機関の無利子・無担保・無保証融資の申し込み再開及び償還・据置期間延長
- 持続化給付金等の再支給・要件緩和
- バス・タクシーなどへの事業規模に応じた手厚い支援
- 困窮女性へ雇用安定、育児・介護等への支援
- 国税、地方税の減免・猶予

